



1943年2月11日(紀元節)に菱谷さんが描いた「赤い帽子の自画像」
旭川市、北海道
Self-Portrait with his sister's red hat, painted by Hishya-san on February 11, 1943
Asahikawa City, Hokkaido

写真の町東川賞 特別作家賞
高橋 健太郎
KAHASHI Kentaro

高橋健太郎さんの作品「1943年2月11日(紀元節)菱谷さんが描いた『赤い帽子の自画像』」がホール一杯に拡大されて展示された。喜びいっぱいの菱谷良一さん。(記事2頁)

「コロナ禍に打ち勝ち
総選挙勝利のための同盟躍進期間」
5月31日
自主目標を必ず目指して

写真の町東川賞授賞式



前列、右から2人目が高橋健太郎さん



(563号付録)

北海道版 No.461

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
北海道本部

編集発行人 宮田 汎

〒065-0018 札幌市東区北18条
東15丁目3-6プランワールF101号
電話 011 (374) 8280
FAX 011 (374) 8281
郵便振替・02740-7-24209

特別作家賞の高橋健太郎さん涙の受賞

菱谷良一さん見守る中 東川賞授賞式

既報の通り「第36回写真の町東川賞」の授賞式が3月30日、東川町改善センターホールで行われ、北海道ゆかりの作家に送られる特別作家賞を受賞した高橋健太郎さんが松岡市町長から賞状を受けました。高橋さんは「生活図画事件」の犠牲者・菱谷良一さんと故松本五郎さんに密着して写した作品が評価されて受賞しました。高橋さんは受賞の謝辞で、松本五郎さんに触れると思わず涙声になり、「こうして評価されて少し

は恩を返せたかも」と途切れ途切りに語りました。式場には、お元氣な菱谷さん、絵のサークルの友人と早くから見えて、高橋さんと語り、高橋さんの作品の前で一緒にカメラに収まっています。宮田汎同盟道本部会長も式に参列しました。

今回の東川賞では、181人が候補に挙げられ、8人の審査委員が審査し、5人が受賞し、式には3人が出席しました。授賞式は昨年8月の予定でしたが、コロナ禍

「学術会議任命拒否」「デジタル監視法」許すな

4・16弾圧事件の日駅前で宣伝 小樽支部

小樽支部は、1929年の4・16弾圧事件92周年の4月16日に街頭宣伝を行いました。小樽駅前の都通入り口で、会員4人がハンドマイクを持って訴えました。

「私たちは戦前、治安維持法による過酷な弾圧に抗して、戦争反対、主権在民を主張して闘った先

輩たちを顕彰し、名誉回復のために活動しています。」「菅政権は、学術会議任命拒否に続き、デジタル監視法で個人情報保護をないがしろにしようとしています。」治安維持法犠牲者国家賠償要求の署名は8筆寄せられました。

署名千筆増やし2000筆を国会へ 会員10名増 映画千円募金300名目指す

支部役員手分けして会員に訴え

「同盟躍進期間」へ北見支部決起

「コロナ禍に打ち勝ち総選挙勝利のための同盟躍進期間」へ向けて北見支部は次の3点を目標・方針と決め、「不屈」北見版4月号などで訴えています。

- ①個人署名を4月5日の千筆到達に、さらに千筆を上積みし、2000筆を国会に届ける。
- ②会員拡大では「期間」中に10名増やし1200人にする。
- ③伊藤千代子の映画づくり支援では10月クランクインまでに1口千円募金に賛同する支援者300名目指す。

「躍進期間」が始まった1日から5日までに、紋別班55筆、朝川さん15筆、斜里会員9筆などと署名が続々と寄せられました。その結果、団体署名は目標の70迄あとわずかに迫りました。個人署名は昨年実績1900筆目前です。支部長、事務局、幹事が手分けして全会員や班に声をかけて奮闘しています。

「躍進期間」に目標持ち 3支部・班で5人入会

有恵洋子さん、夫の志を継いで

【北空知】1月に逝去された有恵泰春さんの夫人、洋子さんが訴えに込めて入会されました。夫さんの志を受け継いで頂きました。元校長と菱谷氏同級生の子息

歌代班長が訴え入会

【江別班】4月14日、江別班役員会で過日、歌代班長の訴えで元小学校校長先生が入会されたことが報告されました。20日にも歌代さん

が訴えて向山さんが入会されました。向山さんのお父さんは旭川師範時代、菱谷良一さん、松本五郎さんと同級生で、生活図画事件についてもよく存じでした。江別班は「躍進期間」中にあと3人増で50人。それを目標に挙げています。会員2人拡大し130人に

【躍進期間】中の目標あと5人
【苦小牧】4月に2人入会しまし

によって延期されていました。高橋さんらの受賞作品は町文化ギャラリーで5月5日まで展示されることになり、高橋さんら受賞

野党統一候補・松木けんこう氏当選!

松木事務所へ「祈必勝」届ける

増本・宮田両会長名で

4月25日投票の衆院二区補選では、市民と野党統一候補の松木けんこう氏が当選しました。それに先立つ13日の告示日に、松木けんこう氏の事務所に、道本部宮田汎会長と斉藤勝徳事務局次長の2人で訪れ、「祈必勝」の文字を届

けました。一文字は増本一彦中央本部長と宮田道本部長の連名で、中央本部が用意したものです。

「松木さんは、前議員であつたときに国会請願の紹介議員になることを約束していただきました。今回も当選の暁にはぜひ紹介議員になつていただきます。さらに野党統一政権を作るため、頑

国賠署名の目標と達成状況

2021年5月1日現在

支部名	団体署名		個人署名		
	目標数	到達数	目標数	到達数	到達率
札幌	400	45	8000	1938	24.2%
小樽	50	10	1500	316	21.1%
南	150	1	2000	249	12.5%
室蘭	30	22	500	126	25.2%
道北	300	0	3000	25	0.8%
十勝	100	39	2000	867	43.4%
釧路	150	17	2500	300	12.0%
南空知	50	34	1500	1021	68.1%
苦小牧	80	83	2000	1430	71.5%
北空知	60	23	1500	224	14.9%
北見	70	72	2500	1400	56.0%
道本部	50	18	1000	904	90.4%
合計	1570	364	31500	8800	27.9%

た。先に入会された下さんがデイスサービスで一緒に小林トヨ子さんにお誘いをし、その後、畠山忠弘支部長と高畑重雄事務局次長が訪問、入会を確認しました。もう一人は、佐々木すみ子さん。川

「反応良かった」店前の街頭署名50筆、67筆と

恒例の5の日行動

苦小牧支部

苦小牧支部は、毎月5の日には、フード店前などで街頭署名活動を継続しています。4月5日は見山フード店前で3名が署名行動、50筆の成果。11日は、白老くまがいスーパー前で畠山忠弘支部長、佐

藤昭子副支部長、高畑重雄事務局次長、川山博久事務局員の4人が行動、「凄く反応が良かった」と高畑さんが語るほどで、1時間67筆が寄せられました。

「伊藤千代子の生涯」上映権 全道で29口

上映権、札幌市6口に

【札幌】3月中に支部と畠山忠弘氏からの報告によると上映権は、北区2口、東区1口、南区1口、個人2口の計6口となり、全道では28口になりました。中央区、豊平区でも奮闘中です。

上映権12口に目標上げる

【苦小牧】苦小牧実行委員会は14日、12口に目標を引き上げました。

会員夫婦が1万円を供出して、たり、上映活動家の館崎さんがカnpaを引き続き集めてくれています。新婦人苦小牧支部は、数班ごととにブロックを作り千代子の学習会を行う企画を立てるなど、上映運動が広がっています。1口を目指し実行委作る

【江別】上映権1口を目指し、5月8日には5団体に訴えて、ともに実行委員会を立ち上げ、その後、畠山忠弘氏が伊藤千代子語る学習会も行いました。

先輩が築いた平和・自由を守る

松井邦男氏の「芦別事件」の今日的意義から学ぶ

北空知支部・宮田 勇信

【4月17日、「北空知の闘いの歴史を学ぶ会」(17人参加)で松井邦男芦別市議の「芦別事件」についての講演「権力犯罪の真相とその今日的意義」を聴いた宮田勇信さんの感想の一部を紹介します】

私が幼少期から住む芦別で69年前の1952年7月に起きた「芦別事件」。この事件を私が初めて知ったのは40年ほど前です。労働組合の縁で、事件の当事者の地主照さんとの出会いでした。地主さんが、拘置所で不当な尋問を受けて心が折れそうになっていた頃、拘置所の窓から見たメーデーの行進から「地主頑張れ！」の連呼が聞こえ、それに励まされたと話されていたことを記憶しています。今回改めて「芦別事件」を学ん

で、今日的意義として考えるべきことは、米国への従属、大資本家いいなりの政治。特に安倍政権で強行された「秘密保護法」、「安保法制」「共謀罪」は、再び暗黒時代へと歴史を逆行させるもの。これからも政治的陰謀によって、いつ何処で、このようなデッチ上げ事件によって私たちが犯人に仕立てられるかもしれないということです。

心からお悔やみ申し上げます

今野大力研究者・佐藤比左良さん

道北支部の会員で今野大力研究者の佐藤比左良さんが4月13日朝お亡くなりになりました。91歳でした。

佐藤さんは、1930年札幌生まれ。札幌通信講習所卒。旭川郵便局に勤務した時、ここで今野大力が働き、詩を作っていたことを知っ 大力に関心を寄せ、生涯

を大力研究に捧げました。佐藤さんは常磐公園に大力碑を作り、旭川文学資料館に大力コーナーや小熊コーナーを作り、毎年6月19日の大力祭顕彰行事を陰で支えました。佐藤さんは『今野大力全集』を作るのが夢で、埋もれた大力の詩文を一生懸命に探していました。宮田汎道本部会長も佐藤さんの教示を受け、会議など上京の折に国会図書館で、戦前の週刊誌などに大力の詩や文章を探していました。

催し行事案内(5月下旬)

相沢良没後85周年碑前祭

5月15日(土)13時半 札幌西区平和の滝碑前。(この日は、19

10年、良の誕生日です)

松本五郎氏「最後の講演原稿展」

4月1日～5月23日(日) 於・旭川市・三浦綾子記念文学館。

北空知の闘いの歴史を学ぶ集い

5月23日(日)13時半 於・滝川市共同センター「深川西高あゆみ会事件」について講師・深川市議・北名照美氏

多喜二祭・墓前祭、記念のつどい

6月5日(土)13時 前のつどい

元道常任幹事・橋本忠義さん

室蘭支部幹事の橋本忠義さんが4月14日、77歳で亡くなられました。橋本さんは太田柳太郎さんの後を継いで2009年から18年まで道常任幹事を務められ、困難な支部活動を支えてきました。

北見支部会計監査・熊谷裕さん

北見支部会計監査の熊谷裕さんが67歳が、すい臓癌で亡くなられました。日本共産党の北見市議5期目の任期中で、大変残念なご逝去でした。

(小樽奥沢墓地)。17時半 記念のつどい(マリンホール)。コンサート、記念講演(高野宏康氏)

菱谷良一氏百歳記念作品展

6月8日(火)～13日(日)10時～18時

於・旭川市民文化会館展示室。

松本五郎氏追悼展

8月1日(日)～31日(火) 於・鹿追町・福原記念美術館。

西田信春没後88周年碑前祭

8月4日(水)13時 西田信春碑前祭。於・新十津川町大和・西田小公園。(1990年のこの

日の西田碑除幕式から31年目に当たります)